

■研修

本研究所の研修事業は、各都道府県等における特別支援教育政策や教育研究及び教育実践等の推進に寄与する指導者の養成を目的として、以下の研修に特化して実施しています。

平成24年度国立特別支援教育総合研究所研修事業一覧

名称		期間	募集人員
特別支援教育専門研修	第一期 知的障害・肢体不自由・病弱教育コース 知的障害教育専修プログラム 肢体不自由教育専修プログラム 病弱教育専修プログラム	平成24年 5月 7日(月) ～ 7月 6日(金)	80名
	第二期 視覚障害・聴覚障害教育コース 視覚障害教育専修プログラム 聴覚障害教育専修プログラム	平成24年 9月 5日(水) ～ 11月 8日(木)	40名
	第三期 情緒障害・言語障害・発達障害教育コース 自閉症・情緒障害教育専修プログラム 言語障害教育専修プログラム 発達障害教育専修プログラム	平成25年 1月 9日(水) ～ 3月 15日(金)	80名
特別支援学校寄宿舎指導実践指導者研究協議会		平成24年 7月 25日(水) ～ 7月 26日(木)	70名
発達障害教育指導者研究協議会		平成24年 8月 2日(木) ～ 8月 3日(金)	100名
交流及び共同学習推進指導者研究協議会		平成24年 11月 15日(木) ～ 11月 16日(金)	70名
特別支援教育コーディネーター指導者研究協議会		平成24年 11月 28日(水) ～ 11月 30日(金)	70名



研修棟外観



講義の様子



専門研修成果報告の様子

昭和46年の本研究所の創設と同時に研修事業を開始して以来、平成24年3月31日現在、1年間の研修は971名、約2ヶ月間の研修は8,098名、その他の研修は8,741名が修了しており、多くの方が各学校現場や教育行政機関等で活躍されています。

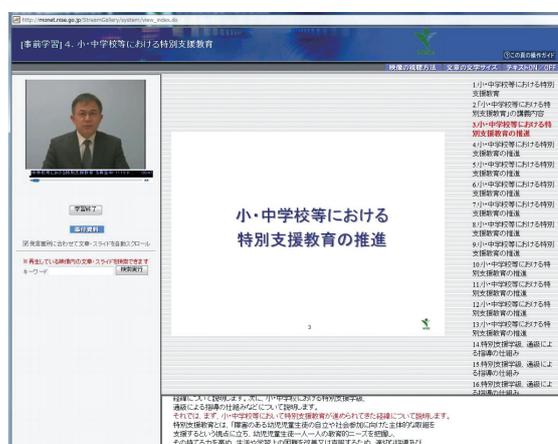
なお、1年間の研修（特別支援教育研究研修員制度）は平成23年度をもって終了いたしました。

■インターネットによる研修コンテンツの提供

各都道府県等において障害のある児童生徒等の教育に携わる教員の資質向上を図る取組を支援するため、「インターネットによる講義配信」として、研修コンテンツの提供を行っています。

コンテンツの内容は、基礎的な内容を収録した「特別支援教育研修講座基礎編」と専門的な内容を収録した「特別支援教育研修講座専門編」の2種類です。

なお、インターネットによる講義配信は学校等教育関係機関を対象としているため、視聴を希望される方は機関による登録をお願いします。



インターネットによる講義配信画面

◆特別支援教育研修講座基礎編

【配信コンテンツ】

特別支援教育の基礎理論、視覚障害教育論、聴覚障害教育論、知的障害教育論、肢体不自由教育論、病弱・身体虚弱教育論、重複障害教育論、言語障害教育論、情緒障害教育論、LD・ADHD・高機能自閉症等教育論、障害児の生理と病理、諸検査の基礎

(平成24年4月1日現在、45タイトルを配信)

◆特別支援教育研修講座専門編

【配信コンテンツ】

障害児教育における保護者への支援、弱視児の視知覚、聴覚機能の理解と教育的配慮、社会性の発達と障害、障害観の変化と身体へのアプローチ、病気のある子どもの自立活動の実際、言語・コミュニケーションを拓げる指導・援助、自閉症教育におけるアセスメントと授業改善、アシスティブテクノロジーを活用した指導、特別支援教育における重複障害教育の現状と課題、など

(平成24年4月1日現在、74タイトルを配信)

なお、専門編については、特別支援教育専門研修等の研修事業において、本研究所の研究職員による各障害等に関する講義の一部を収録したものがもとになっています。現在、インターネットによる講義配信を目的に新たな収録を行うことにより、その体系的な再整備を進めています。

インターネットによる講義配信に関する問い合わせ先：総務部研修情報課

E-mail : v-haisin@nise.go.jp